

県民の皆さんとめざす姿

県民一人ひとりが、自らを社会づくりの担い手であると認識し、NPO（ボランティア団体・市民活動団体等）に対する理解を深め、さまざまな手段によりNPO活動に参画するとともに、NPOは社会づくりの主要な担い手として自立した活動を展開し、さまざまな主体と力を合わせ、地域の諸課題に取り組んでいます。

現状と課題

- NPO法人数は増加しているものの、NPOの活動を支える社会の仕組みが整備されておらず、収入規模が500万円以下の法人が半数以上を占めるなど、NPO法人の活動基盤の脆弱さが課題となっています。
- NPOがさまざまな分野で社会づくりに取り組んでいるという認識は広がっているものの、NPOの活動内容などの情報が浸透しておらず、県民の皆さんや企業等のNPO活動に対する理解が十分に進んでいません。
- NPOと行政、企業などのさまざまな主体が、互いの強みを生かし、力を合わせて社会づくりを進めていくことについて、必要性の認識は広がっているものの、支える仕組みや基盤が十分ではなく、実践は進んでいません。

変革の視点

社会づくりの主要な担い手であるNPOが、自らの力を十分に発揮し、自発的・自立的に地域課題に取り組めるよう環境を整備します。

平成27年度末での到達目標

県民の皆さんや企業等から、NPOの活動に必要な資源（資金、人材、情報など）が提供される仕組みが強化され、NPOが自立して活動する環境が整備されています。
 また、NPOとさまざまな主体がめざす姿を共有するとともに、互いに力を合わせて社会づくりを進めていくための体制が整備されています。

県民指標			
目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
NPO・ボランティア・市民活動に参加している住民の割合	9.5%	13.5%	e-モニターによるアンケートにおいて、NPO・ボランティア・市民活動への参加状況について、「参加している」と答えた人の割合

平成24年度の実行方向

- ① NPOの活動に必要な資源（資金、人材、情報など）が提供される仕組みづくりや、NPOとさまざまな主体がめざす姿や役割を共有する指針づくりを行います。
- ② NPOとさまざまな主体が、互いに力を合わせて地域づくりを行う「協創」の実践を行います。
- ③ 災害時において、迅速かつ効果的に災害ボランティア活動が展開されるよう、平常時からのNPOや災害ボランティア活動の環境整備に取り組めます。

主な事業

- ① (一部新) NPO活動支援推進事業 (生活・文化部)
- 【基本事業名：21401 県民の社会参画活動への支援】
- 予算額：(23) 8, 668千円 → (24) 9, 999千円
- 事業概要：NPO法人の認証、相談、情報管理等を行うとともに、NPO法改正に伴うNPO法人の認定事務、会計基準普及等を行います。
- ② NPOの自立した活動を支える基盤づくり事業 (生活・文化部)
- 【基本事業名：21402 NPOが活発に活動できる環境の充実】
- 予算額：(23) 40, 159 千円 → (24) 60, 433千円
- 事業概要：県民や企業等のNPOに対する理解を深め、NPOの活動に必要な資源(資金・人材・情報など)が提供されるための仕組みづくりを行います。また、NPOとさまざまな主体が、長期的な視点からめざす姿を共有する指針を策定します。
- ③ NPO視点による協創の地域づくり実践事業 (生活・文化部)
- 【基本事業名：21403 NPOとさまざまな主体との「協創」の推進】
- 予算額：(23) 38, 594 千円 → (24) 40, 003千円
- 事業概要：NPOの視点から、NPOとさまざまな主体が力を合わせて地域の諸課題に取り組む事業を提案し、連携・協働しながら地域づくりに取り組むモデル事業を支援します。
- ④ (新) 災害時に備えたネットワーク強化事業 (生活・文化部)
- 【基本事業名：21403 NPOとさまざまな主体との「協創」の推進】
- 予算額：(23) — 千円 → (24) 5, 347千円
- 事業概要：災害時において、迅速かつ効果的な支援活動を展開するために、災害ボランティア活動を行うさまざまな主体によって形成される広域的なネットワークの構築、訓練の実施など、災害ボランティア活動の体制づくりに取り組みます。